ポイント

ページの内容を正確にまとめよう

descriptionメタタグは、ユーザーが検索結果上でスニペットとして見たときにわかりやすく、かつユーザーの興味を引くような内容にしましょう。

- ☑ ページの内容に関係のないdescriptionメタタグは書かない
- ☑「これはウェブページです」「花についてのページ」などの一般的な文章にしない
- ☑ キーワードだけで埋めつくさない
- ☑ descriptionメタタグにページの内容をすべてコピー＆ペーストしない

各ページに固有のdescriptionメタタグを付けよう

サイト内の各ページにそれぞれ異なるdescriptionメタタグを記述することは、ユーザーにもGoogleにとっても好ましいことです。同一のドメイン内で複数のページが表示される検索の場合はなおさらです（例えばsite:演算子を使った検索の場合）。もし、サイトが数千、数万のページにも及ぶ場合には、descriptionメタタグをすべて手作業で記述するのは現実的ではないでしょう。この場合は、各ページのコンテンツに沿ったdescriptionメタタグを自動的に生成するという方法もあります。

- ☑ サイトの全体や大部分に同じdescriptionメタタグを使わない

参考ページ

Googleウェブマスターツール
http://www.google.co.jp/webmasters/tools/

ウェブマスター向けヘルプセンター
http://www.google.co.jp/support/webmasters/
↳ HTMLのヒント 検索
↳ 検索結果でのサイトのタイトルと説明を変更する 検索